



放課後等デイサービス のぞみ園

理念

「今の時を喜びと感謝を持って生きる」

～こどもたち一人ひとりの育ちと

親子の願いに寄り添う支援～

支援方針

作成日:令和8年3月31日

「ひとりひとりが豊かに育つ療育を目指す」

- ① 日常生活を通して生きていく力をつける
- ② 豊かな経験の中で遊ぶ力をつける
- ③ 人とかかわりを学び社会性を身に着ける
- ④ 自己肯定感を高め意欲的に取り組む力をつける

サービス提供時間

【学校のある日】

月曜～金曜日:13時30分～18時

【学校長期休み】

月曜～金曜日:13時15分～17時30分

※長期休暇午前中は日中一時支援実施

【土・日・祝日・年末年始休み】

※年度末は準備期間のため数日休みあり



運動・感覚

- ・身体を大きく使った遊びを楽しむことで運動機能を養います(自転車活動・バスケットボール等)
- ・感覚統合遊びの中で様々な感覚の機能を高めます(スイング・スクーターボード・トランポリン等)
- ・制作活動や感触遊びを取り入れ手先の操作性を高める支援をします(ビーズ制作、クッキング活動等)

言語・コミュニケーション

- ・自分の意見を伝える、相手の意見を聞く等の場面の中でコミュニケーションの力がつくよう支援します
- ・自分の気持ちに気づき、表現方法を身につけるよう支援します(本やカードを使用し自分の気持ちに気付く、買い物活動、活動を自分たちで考え展開していく)

健康・生活

- ・来所時に検温を実施して健康状態の把握をします
- ・給食の提供やクッキング活動を取り入れることで、食育に取り組めます
- ・基本的な日常生活動作や自立生活の定着に着目した支援計画を作成し、活動の計画を実施します

認知・行動

- ・「やってみよう!」「楽しい!」「できた!」の成功体験ができる活動を設定します
- ・課題活動や自由時間を通して、自己決定できる場面を提供します
- ・リズム、運動遊びを通して、指示を理解することや力加減、距離感が学べるよう支援します
- ・一日の流れを習慣化することで時間を意識し、始まりと終わりが分かるよう支援します

人間関係・社会性

- ・大人や友だちと過ごす中で人と関わることの心地よさや楽しさを感じられるよう支援します
- ・ルールのある遊びの中で他者との関係作りを支援します(おにごっこ、ドッジボール)
- ・集団活動を通して、社会でたくましく生きていくために必要な力を身に付けるよう支援します
- ・SDGs活動(ゴミ拾い活動・エコバッグ作り)に取り組みます



家族支援

～家族と共に歩んでいく～

- ・保護者懇談会実施
- ・研修会実施
- ・親子行事の実施
- ・定期的な面談実施



職員の質の向上

～『常に学びを』の気持ちを胸に～

- ・防災・感染訓練勉強会
- ・事例検討会
- ・各種外部研修参加



移行支援

～社会参加の応援団～

- ・保育所等訪問の実施
- ・担当者会議の参加
- ・就労に向けての事業所見学



地域支援

～地域と共に歩みはぐくむ～

- ・地域の福祉イベントへの協力
- ・地域行事への参加、施設提供
- ・災害の際の避難所受け入れ



主な行事

- 春: 開始式・親子レクリエーション
- 夏: プール遊び・夏祭り
- 秋: 親子レクリエーション・ハロウィン
- 冬: ナリムチ・クリスマス会・節分・おたのしみ会

